

# 令和6年度 being関東ブロック大会

IN 川崎

## 大会テーマ 『ともに』

令和6年1月1日「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。誰もが自分らしくあり「ともに」認め合い、希望をもって暮らすことができるよう私たちにできることは？  
みんなで考えてみませんか？

日時： 令和7年1月25日（土） 13:30～17:00

13:15～受付開始

場所： 川崎市本庁舎 2階ホール 川崎区宮本町1番地

定員： 180名（申し込み先着順・会場開催のみ）

参加費： being会員 無料

一般参加 500円（資料代として当日支払い）

13:15～

受付開始

13:30～13:45

開会あいさつ

森俊輔（認知症介護指導者東京ネットワークbeing代表）  
川崎市担当者様

13:45～14:45

講演「認知症専門医の父が認知症になって  
～父・長谷川和夫とかわした言葉～」

長谷川洋氏（長谷川診療所院長）

14:45～14:55

質疑応答

14:55～15:10

休憩

15:10～16:45

座談会 「共生社会の実現について」

パネリスト（認知症当事者）

松浦謙一氏（かながわオレンジ大使）

永田光枝氏（ファッションデザイナー）

アドバイザー

長谷川洋氏（長谷川診療所院長）

中村考一氏（認知症介護研究・研修東京センター 研修部長）

コーディネーター

倉石知恵美氏（川崎市認知症介護指導者）

16:45～16:50

次年度ブロック大会開催 千葉県よりあいさつ

16:50～17:00

閉会あいさつ

白石昌世司（認知症介護指導者東京ネットワークbeing副代表）

## beingとは

認知症介護研究・研修東京センターの認知症介護指導者養成研修を修了した者（認知症介護指導者）が、連携を深めるとともに、認知症の方が尊厳をもって暮らせる社会の創造を目指すために活動するネットワーク（being会則より引用）

## 認知症介護指導者とは

地域住民や専門職を対象とした「研修会の講師」「行政の委員会や会議等への参加」「当事者や地域住民向けの相談・啓発活動」など、認知症の人にやさしい地域づくりのために様々な活動に取り組んでいます（DCnetより引用）



## 【会場地図】

川崎市本庁舎

2階ホール

川崎市宮本町1番地

JR川崎駅北口東600m

徒歩5分

京急川崎駅中央口400m

徒歩3分

右記QRコードからお申込みください。

締め切り：令和7年1月12日（日）



being会員用  
QRコード



一般参加用  
QRコード

主催：認知症介護指導者東京ネットワークbeing関東ブロック大会実行委員会  
（神奈川県・川崎市・相模原市 3縣市being会員共同開催）

後援：認知症介護研究・研修東京センター

（一社）全国認知症介護指導者ネットワーク、神奈川県、川崎市、相模原市  
神奈川県認知症介護指導者連絡会、川崎市認知症介護指導者会  
相模原市認知症介護指導者会

お問い合わせ：[beingkantou.kanakawasaga@gmail.com](mailto:beingkantou.kanakawasaga@gmail.com) 担当：浅野